



逗子マリーナオーナーズ ワシントンヤ会 会報No.88

2017. 8 会報担当 田中修 FAX045-431-2533
<http://www.zushimarina-wo.com/>

【お店紹介 (理事 生方恵美子)】

夏も残り少なくなり、海水浴やマリンスポーツを満喫したと思います。
久しぶりにお店紹介の順番が来ました。
マリーナでゆっくりと過ごされた後、帰り道にちょっと鎌倉駅を起点で東西に
八幡宮又は、佐助方面のどちらへ行っても駅より10分以内の所にあるお店で
す。お時間の都合を付けて立ち寄ってみてはと思ひましてご紹介します。



理事 生方恵美子



「鎌倉かんざし」

かんざしのセレクトショップです。
和の伝統美を継承している品物や伝統を取入れながらも現代風
の奇抜なオリジナルデザインの品物もある専門店。
豊富な品揃えで自分好みのピッタリな物を見つけて欲しいです。



「ブンブン紅茶店」

佐助1丁目にある、イギリスのカントリーにあるような紅茶専門店。
総業30年。こだわりの紅茶をどうぞ召し上がってみてはいかがでしょう？
また、茶葉の専門知識を深く知りたい方には最適です。



〈裏面にも記載あり〉

第41期 第7回理事会報告 (H29.7.30)

1. 白浜太洋マンション管理組合の理事に田中理事長からリビエラの山口部長に変わりました。
2. オーナーズ新システム移行は、8月中に業者決定。来年2月頃を目処に進みます。

活性化委員会報告

1. 白馬の冷蔵庫の入れ替えを検討します。
2. 白馬の旅行は現在25名です。40名を目標としています。
皆さんの参加をお待ちしています。

逗子マリーナワシントンヤオーナーズの皆様へ

活性化委員会では施設の利用率向上に向けて、皆様のご意見・ご提案をお待ちしております。
理事長：田中修 連絡先 FAX 045-431-2533 E-mail tanaka@melvic.co.jp お願いします。

個人的にご紹介したい歌詞があり、今回の裏面にて掲載させて頂きました。
この歌詞は、私が20数年行っているボランティア活動の展示会で目に留まりどなた
が作詞しているのか知りたくて探していたら、ご縁がありお話を伺う事が出来きて、
色々とお話をしている中で、是非ご紹介したくて掲載しました。
個人的には数年前に掲載を予定していましたが、諸般の都合により掲載の順番が流
れてしまい今回に至りました。

花の寺から

2014年10月1日 星野尚夫ジュニア

- 一、花の 寺から 恋の寺
続く 小道に 雨が降る
指を 絡める 影二つ
谷戸の せせらぎ 未練の飛沫（しぶき）
- 二、佐助 稲荷の 緋の幟（のぼり）
しとど 濡れそぶ 涙雨
ほうや ほうほう ほうの声
背中（せな）を 押すよに 鳴り響く
- 三、出世 稲荷に 手を合わせ
明日は 南へ 発つあなた
長谷の 駅から 江ノ電へ
貴方（あなた） 背にする 細い影
- 四、けして 重荷にゃ ならないと
言った 強がり 花の寺
未練 重ねる 花の寺
谷戸の せせらぎ 未練の飛沫
- 五、長谷に 極楽 七里浜
古都が うつろい 涙に散る
未練 重ねる 花の寺
谷戸の せせらぎ 未練の飛沫
- 六、人生（みち）は 二つに 分かれても
流れは いつか 一つにと
絆 感じた ほうの声
小町 大路上に 鳴り響く
- 七、花の 言葉は 移ろいの
花が 群れ咲く 花の寺
流れは いつか 一つにと
絆 信じた 恋の寺
- 八、二年 三年 日は流れ
帰る日 想い 咽び（むせび）泣く
未練 重ねる 花の寺
雨の 鎌倉 小町の大路
- 九、笑顔 忘れず 活きろよと
ほうや ほうほう ほうの声
小町 大路上に 鳴り響く
谷戸の せせらぎ 未練の飛沫
- 十、古都（まち）の 灯（あかり）の ぼんぼりが
揺れて 切ない 段葛
吐息 溜息 忍び息
谷戸の せせらぎ 未練の飛沫
- 十一、燃える 夕陽に 手を合わせ
想い 届と 目を閉じる
映（うつ）る 島影 稲村か
赤い 水面（みなも）の 由比ヶ浜



【「星野尚夫ジュニア」ご紹介】

「星野尚夫ジュニア」さんのお父上は「国民少年愛国唱歌」の歌詞を書かれた方です。
これは昭和13年の募集に応募されて受賞してビクターレコードより発売されています現在
も歌謡史には作詞家「星野尚夫」と記載されています。

他にも栃木県大田原市より依頼されて「大田原小唄」を作詞されており、今でもお祭りで
大勢の方々が街を行列で踊り練り歩く様子がニュースで流れています。

ご本人の「星野尚夫ジュニア」さんは作詞家ではありませんが、定年退職直後に脳梗塞を
患い現在もリハビリ中です。そのリハビリの一環で、父君の血筋なのでしょうか歌詞や詩を
書かれているそうです。その手掛けるテーマが鎌倉界隈の歴史・風景の作品が多いです。

